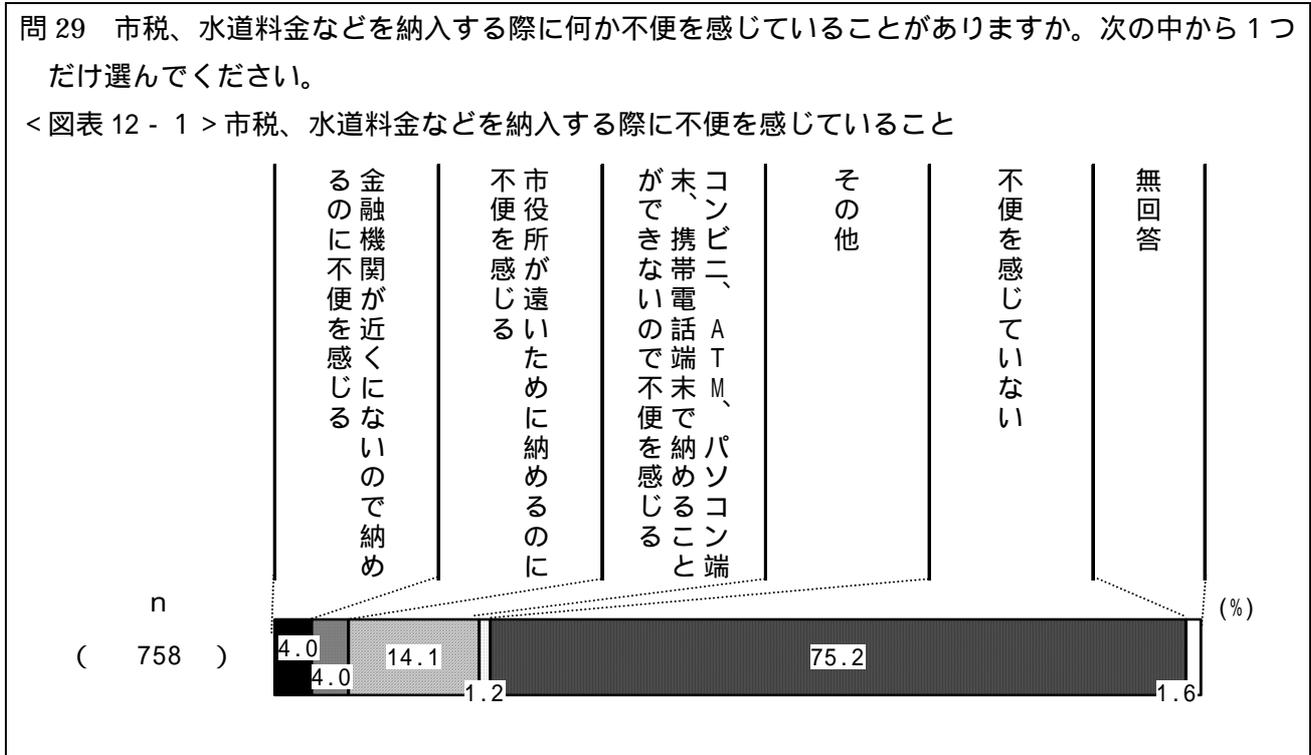


12. 市税等の納入

(1) 市税、水道料金などを納入する際に不便を感じていること

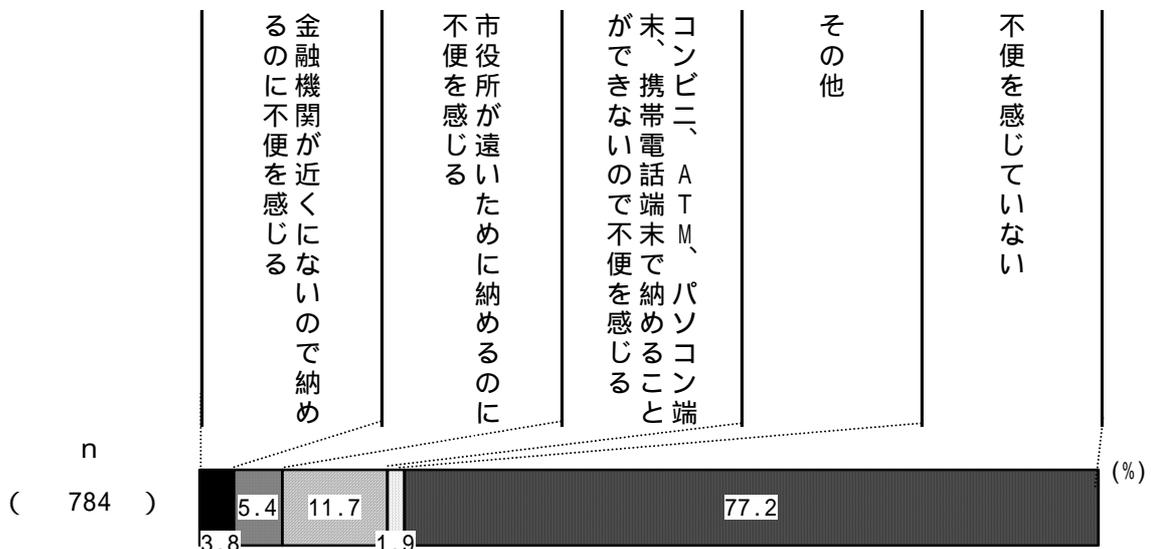
「不便を感じていない」が7割台半ば



市税、水道料金などを納入する際に不便を感じていることについて尋ねたが、「不便を感じていない」(75.2%)人が7割台半ばを占めており、多数の人が現状で不自由していないと言える。不便を感じている中では、「コンビニ、ATM、パソコン端末、携帯電話端末で納めることができないので不便を感じる」(14.1%)が多いが、1割台半ばである。(図表12-1)

平成15年度の調査結果と比較すると、特に大きな差異はみられない。(図表12-2)

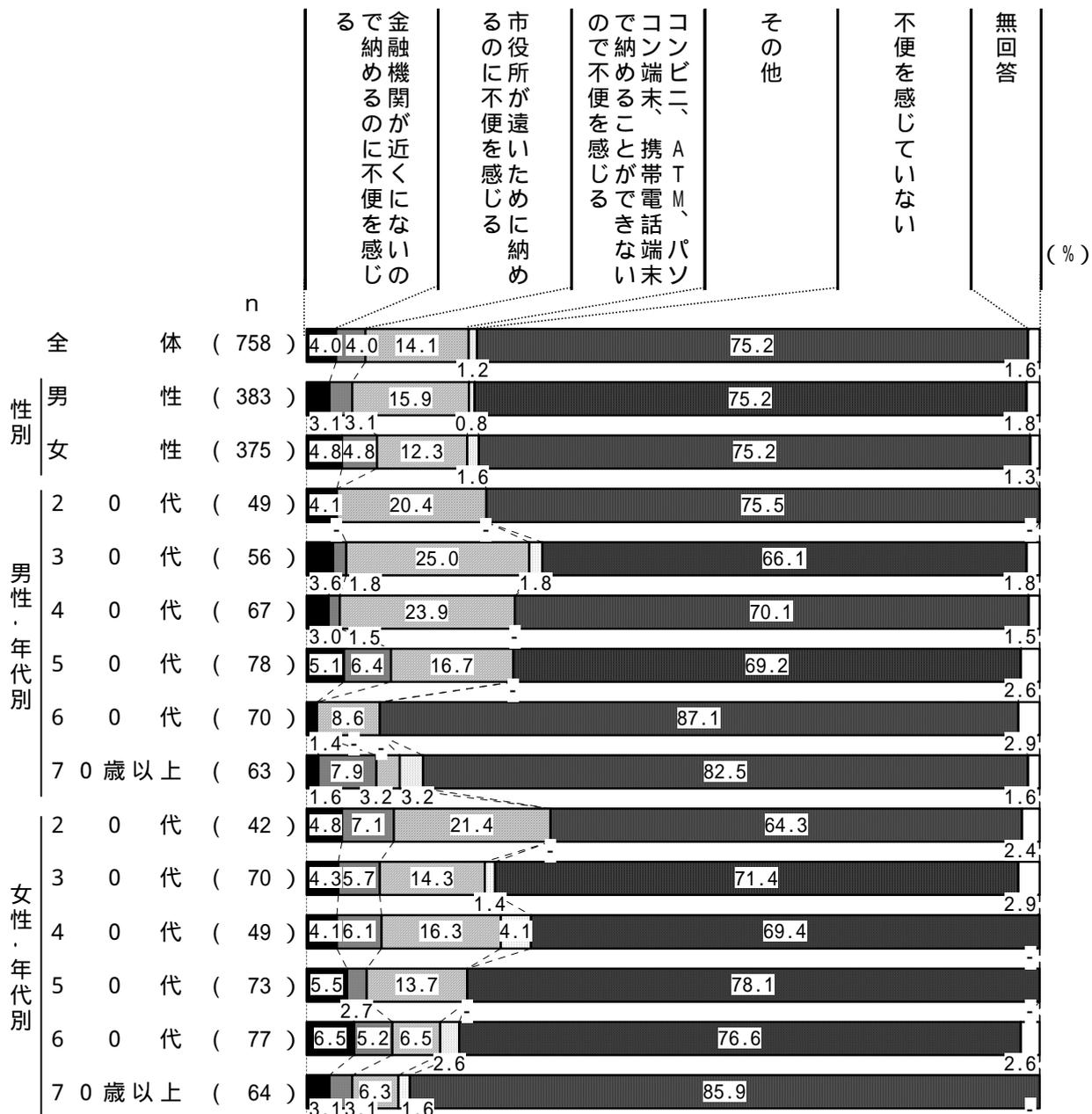
<図表12-2> 市税、水道料金などを納入する際に不便を感じていること(平成15年度調査)



性別では、特に大きな差異はみられない。(図表 12 - 3)

性・年代別では、「不便を感じていない」の割合は、男性の60代(87.1%)、70歳以上(82.5%)、女性の70歳以上(85.9%)で高く、いずれも8割を超えている。一方、何かしら不便を感じている人は若年層に多い傾向があり、特に「コンビニ、ATM、パソコン端末、携帯電話端末で納めることができないので不便を感じる」の割合は、男性の若年層で高くなっている。(図表 12 - 3)

<図表 12 - 3> 市税、水道料金などを納入する際に不便を感じていること / 性別、性・年代別



職業別でみると、「不便を感じていない」の割合は、無職（計）（80.2%）で8割を占めている。

（図表 12 - 4）

<図表 12 - 4> 市税、水道料金などを納入する際に不便を感じていること / 職業別

